

一般廃棄物・産業廃棄物処理施設維持管理記録簿 [管理型] (平成 22年 10月度)

対象期間:平成 22年 10月 1日 ~ 平成 22年 10月 31日

埋立産業廃棄物の種類及び数量[規12条の7の3 7イ]

種 類		数量(単位)
一般廃棄物	焼却灰	2683.51 (t/月)
	ごみ	1158.46 (t/月)
	特定一般廃棄物(焼却灰)	(t/月)
	特定一般廃棄物(ごみ)	(t/月)
	一般廃棄物 小計	3841.97 (t/月)
産業廃棄物	燃え殻	368.68 (t/月)
	汚泥	430.29 (t/月)
	廃プラスチック	597.60 (t/月)
	廃プラスチック(非飛散性)	(t/月)
	紙くず	1.12 (t/月)
	木くず	(t/月)
	繊維くず	(t/月)
	動植物性残さ	(t/月)
	金属くず	13.50 (t/月)
	ガラス陶磁器くず	1016.81 (t/月)
	ガラス陶磁器くず(非飛散性)	7.68 (t/月)
	鉱さい	1513.93 (t/月)
	がれき類	214.13 (t/月)
	がれき類(非飛散性)	9.61 (t/月)
	動物の死体	(t/月)
	ばいじん	19.44 (t/月)
	処分するために処理したもの(13号廃棄物)	(t/月)
	廃石綿等(特別管理廃棄物)	46.33 (t/月)
	特定産業廃棄物(燃え殻)	(t/月)
	特定産業廃棄物(汚泥)	(t/月)
	特定産業廃棄物(ばいじん)	(t/月)
	産業廃棄物 小計	4239.12 (t/月)
合 計		8081.09 (t/月)

水質検査の実施状況と措置(年1回測定)[規12条の7の3 7ニ及びホ]

地下水等		放流水
採取日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
採取場所	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水
分析結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
分析結果	計量証明の添付	計量証明の添付
異常の有無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な処置を講じた年月日とその内容(異常が認められた場合記入すること)		

水質検査の実施状況と措置(月1回測定)[規12条の7の3 7ニ及びホ]

地下水等		放流水
採取場所	下部調整池脇自噴井戸	シート下ドレーン水
採取日	平成 22年 10月 20日	平成 22年 10月 20日
分析結果が得られた日	平成 22年 10月 29日	平成 22年 10月 29日
電気伝導率	70.7 ms/m	84.9 ms/m
塩化物イオン濃度	47.0 ppm	4.2 ppm
水素イオン濃度		7.65 pH
生物化学的酸素要求量		0.6 ppm
化学的酸素要求量		4.5 ppm
浮遊物質質量		1未満 ppm
窒素含有量		0.1未満 ppm
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)
必要な措置を講じた日付けとその内容(異常が認められた場合記入すること)		

残余の埋立容量測定[規12条の7の3 7]

計測日	残余容量(m ³)
平成22年9月30日	1,093,285

施設の点検[規12条の7の3 7ロ、ハ、ヘ及びト]

擁壁等	遮水工	調整池	浸出水処理設備
点検日	平成 22年 10月 20日	平成 22年 10月 20日	平成 22年 10月 20日
異常の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ (無)
必要な措置が講じた年月日とその内容(異常が認められた場合のみ記入すること)	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※ 保有水等の導水管、浸出液処理設備の配管の防凍の為の対策について、当施設は標高1000mに位置している。その為、冬季の気温低下を考慮し埋設配管にて設置している。